

教育委員会の所管事務に係る  
自己点検・評価報告書

(平成30年度事業)

令和元年8月

倶知安町教育委員会

## 教育委員会の所管事務に係る自己点検・評価について

俱知安町教育委員会では、平成20年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されてから、毎年「俱知安町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施に関する規則」に基づき、所管する事務の管理と執行状況について自己点検と評価を行ってきました。

この評価を行うにあたっては、教育関係諸団体等との懇談会を開催し、様々な立場から本町の教育に関するご意見などをいただいております、それらのご意見を参考とさせて頂いたなかで報告書として取りまとめさせていただいたところです。

今後は、この点検と評価を通して明らかになった施策の改善点等について、事務事業の執行において十分検討・協議し、なお一層の教育施策の充実に努めてまいりたいと考えております。

町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和元年8月

俱知安町教育委員会

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

#### （教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

**第26条** 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

**2** 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

# 目 次

◎評価結果の説明	・・・	1
◎項目別評価一覧	・・・	1
<b>第 1 教育委員会及び教育委員の活動</b>	・・・	2
1 教育委員会の会議の開催状況、付議案件、報告案件、協議案件	・・・	2
2 教育委員会及び教育委員の活動状況	・・・	3
3 審議会、各種委員会等の活動状況	・・・	5
4 平成30年度教育委員会所管予算の状況	・・・	5
(1) 教育費予算の状況	・・・	6
(2) 民生費予算の状況（教育委員会所管分）	・・・	7
(3) 教育費の諸率	・・・	7
<b>第 2 教育委員会の権限に属する事務の執行状況 （教育長に委任できない事務等）</b>	・・・	8
1 委任規則第1条関係	・・・	8
2 委任規則第1条第2項関係	・・・	9
3 委任規則第2条関係	・・・	9
4 委任規則第3条第2項関係	・・・	9
5 専決規程第2条関係	・・・	9
6 法第10条及び第13条第2項関係	・・・	9
<b>第 3 教育委員会の権限に属する事務の執行状況</b>	・・・	11
1 一人ひとりを大切にするまち	・・・	11
1-3 健康づくり、生涯スポーツが活発な町にする		
① 食育の推進	・・・	11
② 生涯スポーツの普及	・・・	12
③ 町技（スキー）普及活動の充実	・・・	13
④ スポーツ施設の整備	・・・	14

2	子どもが心身ともに健やかに育つまち	・・・	15
2-2	子どもの教育の充実		
①	学習指導の充実	・・・	15
②	教育施設の整備	・・・	17
③	情報・コミュニケーション教育の充実	・・・	18
④	安全・安心な学校給食の提供	・・・	19
⑤	学校・家庭・地域の連携、協力	・・・	20
⑥	体験活動の充実	・・・	21
⑦	各種支援事業の推進	・・・	22
4	人と人がつながりのあるまち	・・・	23
4-1	多文化共生のまちづくり推進		
①	コミュニケーション支援	・・・	23
4-2	生涯学習社会の実現		
①	生涯学習の推進	・・・	24
②	公民館機能の充実	・・・	25
③	読書活動の推進	・・・	26
6	次世代に引き継げるまち	・・・	27
6-2	美しく感性豊かな文化力があるまちの創出		
①	芸術文化の振興と活動支援	・・・	27
②	文化財の保護と有効活用	・・・	28
③	文化施設等の設備の充実と利用促進	・・・	30
第4	有識者の意見	・・・	31
◎資料		・・・	35
1	倶知安町教育委員会会議開催状況	・・・	36
2	倶知安町教育委員会が所管する補助金一覧	・・・	39
3	社会教育施設 施設利用状況	・・・	40
4	倶知安町教育委員会・事務局組織図	・・・	41
5	倶知安町立学校一覧	・・・	42

## ◎評価結果の説明

◆ この報告書では、各事務事業の【原課における評価等】において、実績・成果・自己評価を行い、来年度への課題・改善点等で改善や工夫を要する事項についてまとめました。

## ◎項目別評価一覧

\*評価の見方

ランク	評価内容	達成率
A	優れた取り組みが多く、継続して行う	90%以上
B	一定の成果はあるが課題があり、改善・工夫をすることが必要	70～89%
C	成果が十分上がっておらず、事業全体の見直しが必要	70%未満

### 教育委員会及び教育委員の活動の評価一覧

項目	事業名	評価
(1) 教育委員会及び教育委員の活動	1 教育委員会の会議の開催状況、付議案件、報告案件、協議案件	A
	2 教育委員会及び教育委員の活動状況	A

### 教育委員会の権限に属する事務（教育長に委任できない事務）の評価一覧

項目	事業名	評価
(1) 教育委員会の権限に属する事務	委任規則第1条関係～法第10条及び第13条第2項関係	A

### 教育委員会の権限に属する事務の評価一覧

項目	事業名	評価
(1) 健康づくり、生涯スポーツが活発な町にする	①食育の推進	A
	②生涯スポーツの普及	B
	③町技（スキー）普及活動の充実	A
	④スポーツ施設の整備	A
(2) 子どもの教育の充実	①学習指導の充実	A
	②教育施設の整備	B
	③情報・コミュニケーション教育の充実	B
	④安全・安心な学校給食の提供	A
	⑤学校・家庭・地域の連携、協力	B
	⑥体験活動の充実	B
	⑦各種支援事業の推進	A
(3) 多文化共生のまちづくり推進	①コミュニケーション支援	A
(4) 生涯学習社会の実現	①生涯学習の推進	B
	②公民館機能の充実	B
	③読書活動の推進	B
(5) 美しく感性豊かな文化力があるまちの創出	①芸術文化の振興と活動支援	A
	②文化財の保護と有効活用	A
	③文化施設等の設備と充実の利用促進	B

# 第1 教育委員会及び教育委員の活動

## 1 教育委員会の会議の開催状況、付議案件、報告案件、協議案件

### 【活動内容等】

平成30年度における教育委員会議は18回開催した。(付議案件等別紙)

教育委員会議では、俱知安町教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則(平成20年教委規則第2号。以下「委任規則」という。)に基づき、教育委員会の権限に属する事務のうち教育長に委任することができない事務及び教育長が委任を受けた事務の中でも特に重要な事務及び代理執行した事務について審議を行うほか、教育長からその執行状況の報告を行った。

平成30年度では、小学校の適正配置基本計画に基づき、実施計画策定に向けての協議を行った。

### 【平成30年度の具体的な審議事件等の状況】

#### ア 審議事件

審 議 案 件	件数
① 委任規則第1条に規定する事務	
(1) 学校教育及び社会教育に関する一般方針を定めること。	3
(2) 学校、公民館その他の教育機関の設置及び廃止を決定すること。	0
(3) 教育財産の取得を申し出ること。	0
(4) 道費負担職員の懲戒及び任免その他の進退について内申すること。	2
(5) 教育長及び教育委員会事務局並びに公民館その他教育機関(学校を除く。)の職員 の人事に関すること。	1
(6) 道費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。	0
(7) 学校、公民館その他の教育機関の敷地を選定すること。	0
(8) 工事の計画を策定すること。	0
(9) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程を制定又は改廃すること。	2
(10) 教育費予算その他議会の議決を得るべき議案について意見を申し出ること。	8
(11) 社会教育委員その他教育委員会附属機関の委員を任命すること。	10
(12) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。	0
(13) 教科用図書の採択に関すること。	1
(14) 請願・陳情等処理すること。	0
(15) 法第27条第1項に規定する教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価を行う こと。	1
(16) 教育委員会の行う表彰に関すること。	2
(17) 文化財の指定及び解除に関すること。	0
② 委任規則第1条第2項に規定する報告	18
③ 委任規則第2条に規定する事務 教育長に委任された事務のうち、重要又は異例の事態が生じた事務	9
④ 委任規則第3条に規定する事務の報告 教育委員会の権限に属する事務で、教育長が臨時に代理した事務	1
⑤ 俱知安町教育長事務専決規程(平成21年教委訓令第1号)第2条に規定する事務の報告	0

⑥ 地教行法第10条に規定する委員辞職の同意	1
⑦ 地教行法第13条第2項に規定する職務代理者の指定	0

イ 協議事件

協議事件	件数
① 俱知安町立小学校の適正配置について	8
② 俱知安町立学校における働き方改革行動計画の策定について	1
③ 俱知安町子ども読書活動推進計画の策定について	2

ウ 会議の傍聴者の状況 傍聴者数 0人

エ 議事録の公開等の状況 議事録の公開件数 0件

【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会議に付さなければならない事件は審議事件として提出されている。</li> <li>・ 平成30年度では、前年度に引き続き小学校適正配置など重要な案件について時間をかけて協議を行ってきた。</li> <li>・ 情報の開示請求はないが、原則公開として対応している。</li> </ul>
<b>A</b> (達成率 90%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育的事務・事件の適正な審議を行っていく。</li> <li>・ 小学校適正配置については、町の状況を把握しながら、十分な時間をかけて協議する必要がある。</li> </ul>

【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>A</b>

2 教育委員会及び教育委員の活動状況

【めざす姿】

教育委員と事務局がスムーズな連携を行ない、増大する諸問題に対して、素早く柔軟に対応することで、バランスのとれた教育執行をめざします。

【これまでの現状と課題】

- さまざまな案件等に関し、速やかに会議を招集して審議・報告するとともに、継続して協議する必要がある事案については、集中して協議事件として会議に諮っています。
- 総合教育会議の設置により、町長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、本町の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層の民意を反映した教育行政推進を図っています。
- 教育長が、学校運営上の問題点や学校教育の実施状況などについて把握し、必要な指示、指導・助言などを行うとともに、教育委員全員が入学式、運動会・体育大会、学習発表会、卒業式に出席し、児童生徒を激励しているほか、社会教育施設（美術館、風土館）の現地調査を行うと共に、社会教育委員との意見交換を行っています。
- 教育委員会として、全道・後志の研修会に参加し、情報交換や問題事例の研究などの研鑽を行っています。

- 翌年度における教育行政の一般的事項は、教育行政執行方針で定めており、小学校の適正配置等、教育課題について教育委員会議で協議を行ないました。

### 【具体的な施策の方向】

- 教育委員会事務局はもとより、町長や他の教育機関と連携を行うことで、様々な情報が共有され、色々な事案に対し柔軟に対応することが可能となり、より良い教育行政の推進がはかられます。

### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・教育委員会と事務局の連携（参1）	[継続]・さまざまな案件等に関し会議を招集して審議・報告するとともに、継続して協議する必要のある事案については、協議案件として会議に諮った
・教育委員会と町長の連携（参2）	[継続]・町長と意見交換を行うとともに、総合教育会議を開催した
・教育機関等との連携（参2）	[継続]・学校及び教育施設等への訪問を行うとともに、入学式等の行事にも積極的に参加した
・教育委員の自己研鑽（参3）	[継続]・教育委員として、各種研修会に参加し、情報交換や問題事例の研究等の研鑽を行った
・計画等の策定（参3）	[継続]・翌年度における教育行政の一般的事項は、教育行政執行方針で定めた

### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員と事務局の間の連携は図られた。</li> <li>・ 総合教育会議の設立により、さらに深い意見交換が出来た。</li> <li>・ 学校教育、社会教育の区別なく、さまざまな企画などに出席しており、現状や問題点の把握が出来た。</li> <li>・ 教育委員会として、全道・後志の研修会に参加し、情報交換や問題事例の研究などの研鑽を行っているなど、その後の議案審議、方針の策定を円滑に行えた。</li> <li>・ 小学校の適正配置に関し、実施計画の策定に向けた協議を行った。</li> </ul>
<b>A</b> (達成率 90%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校の適正配置に関し、町の状況を把握しながら情報収集を行い、十分な時間をかけて協議する必要がある。</li> <li>・ 学校を含む教育関連施設の老朽化による修繕整備が課題となっており、対応等について町長との協議を行い施設の長寿命化計画の策定が必要となっている。</li> </ul>

### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>A</b>



### 3 審議会、各種委員会等の活動状況

#### 【平成30年度の具体的な審議会等の活動状況】

審議会・各種委員会等の名称	委員数	開催回数	開催年月日	主な審議・協議事項
俱知安町奨学生選考委員会	7	1	30. 7. 13	・平成30年度 俱知安町奨学生の選考について
俱知安町学校給食運営委員会	14	2	30. 7. 19 31. 2. 20	・学校給食センターの運営状況について ・平成31年度学校給食費について
俱知安町スポーツ振興審議会	10	1	30. 9. 28	・平成30年度俱知安町スポーツ表彰について ・平成29年度社会体育事業報告及び平成30年度社会体育事業計画について
美術館等運営協議会	6	1	31. 2. 28	・平成30年度 小川原脩記念美術館・俱知安風土館事業の実施状況 ・平成31年度 小川原脩記念美術館・俱知安風土館事業計画（案） ・今後の取組み、課題等について
社会教育委員会議	15	4	30. 7. 13  31. 2. 13  31. 2. 22  31. 3. 20	・社会教育正副委員長の選任について ・俱知安町子ども読書活動推進計画（案）の策定について ・俱知安町子ども読書活動推進計画について ・今後の計画策定業務について ・俱知安町子ども読書活動推進計画（素案）の訂正・変更について ・俱知安町子ども読書活動推進計画（素案）の意見・指摘等について ・俱知安町子ども読書活動推進計画について ・平成31年度社会教育事業の概要について
文化財保護調査委員会	6	1	31. 3. 1	・町指定文化財の現状と候補について

### 4 平成30年度教育委員会所管予算の状況

平成30年度教育費予算は、児童生徒が安全で充実した学校生活を送ることができ、また、住民の学び・創造・交流の充実を目指して効率的・効果的な事業の実施に努めた。

学校教育関連の主な事業では、老朽化により不具合が出ていた、北陽小学校の温水暖房ボイラーや東小学校非常用放送機器の更新など、改修工事を実施した。また、老朽化によりひび割れ等が確認されていた俱知安小学校の北側校門の解体撤去工事を実施した。

中学校では、排煙設備など消防設備の修繕や除雪機などの管理用機械の修繕を実施した。

教育支援事業の学校教育関連として、小学校は町費による英語専科教員を活用し、令和2年度から始まる外国語教育と同様の時間数の英語授業を実施した。

また、特別支援教育の充実のため、町費による早期支援コーディネーターを配置したほか、支援が必要な児童・生徒の対応のため学習支援員を1名増員し、13名体制とした。

俱知安中学校には平成25年度から引き続き町独自の施策として臨時教員を2名任用した。

社会教育関連の施設では、絵本館の内側ドアや床下不陸調整工事を行った。また、夏場の豪雨の影響による、野球場、パークゴルフ場法面復旧工事の実施のほか、町営プールの水槽床の修繕

など前年度同様、施設整備も行った。

スキー場では圧雪車の更新、小川原脩記念美術館では作品保管のため、空調設備の修繕、風土館は2階ホールの天井の照明を修繕し、適切に施設の維持管理を行うことができた。

社会教育関連として、前年度に引き続き、町民向け英語研修講座を実施した。

また、子ども特派員派遣事業、公民館講座など、前年度に引き続き青少年の育成や高齢者に向けた生涯教育活動を実施した。

### (1)教育費予算の状況

項及び目	予算現額					支出済額	翌年度繰越額	不用額
	当初予算額	補正予算額	流用等額	繰越事業費	計			
<b>1 教育総務費</b>	110,777,000	4,592,000	262,494	0	115,631,494	113,669,184	0	1,962,310
(1) 教育委員会費	2,230,000	△ 33,000			2,197,000	1,801,929		395,071
(2) 事務局費	90,334,000	3,783,000	262,494		94,379,494	93,269,470		1,110,024
(3) 財産管理費	18,213,000	842,000			19,055,000	18,597,785		457,215
<b>2 小学校費</b>	185,337,000	20,573,000	0	0	205,910,000	200,083,709	0	5,826,291
(1) 学校管理費	89,972,000	23,359,000			113,331,000	109,542,703		3,788,297
(2) 教育振興費	95,365,000	△ 2,786,000			92,579,000	90,541,006		2,037,994
<b>3 中学校費</b>	78,773,000	789,000	0	0	79,562,000	74,655,648	0	4,906,352
(1) 学校管理費	33,511,000	2,339,000			35,850,000	33,538,345		2,311,655
(2) 教育振興費	45,262,000	△ 1,550,000			43,712,000	41,117,303		2,594,697
<b>4 社会教育費</b>	115,814,000	2,686,000	△ 83,215	0	118,416,785	114,725,244	0	3,691,541
(1) 社会教育総務費	53,018,000	314,000	△ 83,215		53,248,785	52,798,667		450,118
(2) 公民館費	11,170,000	0			11,170,000	10,518,106		651,894
(3) 青少年教育費	1,300,000	0			1,300,000	1,130,080		169,920
(4) 成人教育費	1,041,000	0			1,041,000	830,687		210,313
(5) 青少年センター費	10,183,000	107,000			10,290,000	9,716,662		573,338
(6) 文化振興費	862,000	0			862,000	824,555		37,445
(7) 美術館費	26,812,000	1,948,000			28,760,000	27,634,122		1,125,878
(8) 郷土資料館費	11,428,000	317,000			11,745,000	11,272,365		472,635
<b>5 保健体育費</b>	333,532,000	9,438,000	173,300	0	343,143,300	321,941,615	0	21,201,685
(1) 保健体育総務費	47,747,000	816,000	173,300		48,736,300	47,539,232		1,197,068
(2) 学校保健体育費	12,733,000	692,000			13,425,000	11,598,374		1,826,626
(3) 体育館費	38,339,000	0			38,339,000	35,372,643		2,966,357
(4) 体育施設費	31,601,000	5,510,000			37,111,000	35,555,185		1,555,815
(5) 町技普及振興費	14,113,000	536,000			14,649,000	11,005,376		3,643,624
(6) 学校給食センター費	188,999,000	1,884,000			190,883,000	180,870,805		10,012,195
<b>6 文化福祉センター費</b>	43,867,000	△ 1,902,000	△ 352,579	0	41,612,421	40,189,210	0	1,423,211
(1) 管理費	43,867,000	△ 1,902,000	△ 352,579		41,612,421	40,189,210		1,423,211
<b>7 諸費</b>	29,855,000	△ 1,644,000	0	0	28,211,000	27,292,548	0	918,452
(1) 諸費	7,946,000	56,000			8,002,000	7,941,940		60,060
(2) 障害児教育振興費	21,909,000	△ 1,700,000			20,209,000	19,350,608		858,392
<b>教育費計</b>	897,955,000	34,532,000	0	0	932,487,000	892,557,158	0	39,929,842

※ 補正予算額には、流用増減額を含む。

(2) 民生費予算の状況（教育委員会所管分）

単位：(円)								
項及び目	予算現額					支出済額	翌年度 繰越額	不用額
	当初予算額	補正予算額	流用等額	繰越事業費	計			
青少年相談費	2,234,000	92,000			2,326,000	2,234,707		91,293

(3) 教育費の諸率

単位：(円)									
区分	予算		支出済額	翌年度 繰越額	諸率				
	当初	補正後			当初	補正後	支出済	繰越額	執行率
一般会計総額	7,868,000,000	8,787,222,000	7,828,071,372	638,000,000	100.00	100.00	100.00	100.00	89.08
教育費	900,189,000	934,813,000	894,791,865	0	11.44	10.64	11.43	0.00	95.72
うち学校教育費	606,474,000	633,622,494	608,170,268	0	7.71	7.21	7.77	0.00	95.98
社会教育費	293,715,000	301,190,506	286,621,597	0	3.73	3.43	3.66	0.00	95.16

## 第2 教育委員会の権限に属する事務の執行状況（教育長に委任できない事務）

### 1 委任規則第1条関係

項 目	審 議 案 件
(1) 学校教育及び社会教育に関する一般方針を定めること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育行政執行方針の作成</li> <li>・ 倶知安町立学校における働き方改革行動計画の策定について</li> <li>・ 倶知安町子ども読書活動推進計画の策定について</li> </ul>
(2) 学校、公民館その他の教育機関の設置及び廃止を決定すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議案件なし</li> </ul>
(3) 教育財産の取得を申し出ること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議案件なし</li> </ul>
(4) 道費負担職員の懲戒及び任免その他の進退について内申すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校職員の処分内申（1件）</li> <li>・ 教職員（管理職・一般職）人事</li> </ul>
(5) 教育長及び教育委員会事務局並びに公民館その他教育機関（学校を除く。）の職員の人事に関する事。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会事務局等職員人事（4月1日付）</li> </ul>
(6) 道費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議案件なし</li> </ul>
(7) 学校、公民館その他の教育機関の敷地を選定すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議案件なし</li> </ul>
(8) 工事の計画を策定すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議案件なし</li> </ul>
(9) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程を制定又は改廃すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倶知安町教育委員会の所管する町立学校に勤務する臨時職員等の任用等に関する規則の一部改正</li> <li>・ 倶知安町学校管理規則の一部改正</li> </ul>
(10) 教育費予算その他議会の議決を得るべき議案について意見を申し出ること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育費予算 当初予算（2回）、補正予算（5回）</li> <li>・ 財産の取得について【圧雪車】</li> </ul>
(11) 社会教育委員その他教育委員会附属機関の委員を任命すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倶知安町奨学生選考委員会委員の任命</li> <li>・ 倶知安町社会教育委員の任命</li> <li>・ 美術館等運営協議会委員の任命</li> <li>・ 倶知安町スポーツ指導員の任命（2件）</li> <li>・ 倶知安町スポーツ推進審議会委員の任命</li> <li>・ 倶知安町学校給食運営委員会委員の任命</li> <li>・ 倶知安町文化財保護調査委員の任命</li> <li>・ 倶知安町社会教育指導員の任命（2件）</li> </ul>
(12) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議案件なし</li> </ul>
(13) 教科用図書の採択に関する事。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成31年度使用教科用図書及び小・中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）の採択</li> </ul>

項 目	審 議 案 件
(14)請願・陳情等を処理すること。	・ 審議案件なし
(15)法第27条第1項に規定する教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価を行うこと。	・ 教育委員会の所管事務に係る自己点検・評価
(16)教育委員会の行う表彰に関すること。	・ 平成30年度俱知安町スポーツ表彰被表彰者の諮問及び決定
(17)文化財の指定及び解除に関すること。	・ 審議案件なし

## 2 委任規則第1条第2項関係

項 目	報 告 案 件
学校教育及び社会教育に関する事務並びに教育委員会から報告を求められた事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般行政報告（11回）</li> <li>・ 要保護及び準要保護児童・生徒の認定状況（5回）</li> <li>・ 全国学力・学習状況調査の結果</li> <li>・ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果</li> </ul>

## 3 委任規則第2条関係

項 目	審 議 案 件
教育長に委任された事務のうち、重要又は異例の事態が生じた事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定例行政報告（5回）</li> <li>・ 俱知安町奨学生の諮問及び決定</li> <li>・ 全国学力・学習状況調査の公表</li> <li>・ 学校給食費の諮問及び決定</li> <li>・ 学校評議員の委嘱</li> </ul>

## 4 委任規則第3条第2項関係

項 目	報 告 案 件
教育委員会の権限に属する事務で、教育長が臨時に代理した事務	・ 教育費補正予算（追加）

## 5 専決規程第2条関係

項 目	報 告 案 件
教育委員会の権限に属する事務で、教育長専決した事務	・ 審議案件なし

## 6 法第10条及び第13条第2項関係

項 目	審 議 案 件
教育長・教育委員の辞任及び教育長職務代理の指名に関する事務	・ 俱知安町教育委員会教育長の辞職の同意

### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 規則に基づき、教育委員会議に付さなければならない案件は審議案件として協議された。</li><li>・ 教育長に委任された事務のうち、重要又は異例なものとして教育委員会の議決を経ておくべきと判断した事務について議案提出した。</li><li>・ その他教育長が専決した事務について、直後に開催される会議において説明・報告し、教育委員全員の理解が得られるよう努めた。</li></ul>
A (達成率 90%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 各教育関係施設では、施設・設備の老朽化やICT教育、読書等、教育施策の中・長期的な計画を策定し整備等を行う必要がある。</li></ul>

### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
A

### 第3 教育委員会の権限に属する事務の執行状況

#### 1 一人ひとりを大切にすまち

##### 1-3 健康づくり、生涯スポーツが活発な町にする

#### 【めざす姿】

町民一人ひとりが、生涯にわたって健康で明るく活力に満ちた生活を送ることをめざします。

#### 【これまでの現状と課題】

- 当町では、学年が進むにつれ、朝食欠食の子どもの割合が増える傾向にあり、子どもの時から正しい食生活や生活・運動習慣を身に着けることが重要となっています。
- 国は平成23年に「スポーツ振興法」を全面改正し、「スポーツ基本法」を制定しました。  
この法律では、スポーツをする権利の明確化、連携と協働による地域スポーツの推進などが示されており、当町においても地域や競技団体等との連携を強化しながら、町民一人ひとりのスポーツ活動を促進し、スポーツ人口の増加に結び付けていくことが重要です。
- 高齢化の進行に伴い、健康維持・増進を強く意識した中高年向けの取り組みに力を入れていく必要があります。

#### 【具体的な施策の方向】

##### ① 食育の推進

- 児童・生徒がさまざまな教育活動の中で、正しい食習慣や食の大切さ、地元の食文化を理解できるように、家庭や学校と連携しながら食育を推進します。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・食育の推進 (参5)	[継続]・栄養教諭による食育指導や給食献立の充実、地場産物の積極的な活用を図った

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価  <b>A</b> (達成率 90%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養教諭を中心に、児童生徒の食に関する動向を把握するとともに、食を通じて心身の成長や人格の形成の基礎を育てて行くことの重要性を理解させる指導を学校と一体となって取り組むことができた。</li> <li>・ 栄養教諭による食育指導については、全ての小学校について行うことができた。</li> <li>・ 「羊蹄山麓愛食デー」と銘打って、羊蹄山麓7ヶ町村で年1回、統一日に地元産の食材を使用した給食を実施した。</li> </ul>
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食に関する正しい知識と望ましい食習慣の定着に向けた取り組みを進めるため、給食広報紙の発行を強化していく。</li> <li>・ 学校給食の満足度及び課題を把握するため、アンケート調査に向けて準備を進める。</li> </ul>

#### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>A</b>

## ② 生涯スポーツの普及

- スポーツ推進委員などによる各種スポーツ教室を開催し、スポーツの普及・定着を図ります。
- 総合体育館及び各種体育施設の利用促進をはじめ、地域住民が近くに利用できる学校体育施設を開放し、スポーツに親しむ場を提供します。
- 地域におけるスポーツ活動の支援として、各種競技団体の活動や大会開催への支援のほかスポーツ環境の整備を進めます。
- 地域が主体となって、多世代が集い、多種目のスポーツ活動を行う総合型地域スポーツクラブの設立支援を目指します。

### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・学校開放事業 (参6)	[継続]・町内小中学校4校の夜間開放を実施し、スポーツ団体等への貸出しを実施した
・総合型地域スポーツクラブ推進事業 (参6)	[継続]・総合型スポーツクラブの基盤確立の支援及び周知活用を行った
・スポーツ振興審議会事務 (参7)	[継続]・スポーツ振興審議会の運営事務を行った
・スポーツ表彰事業 (参7)	[継続]・スポーツで優秀な成績を収めた者・団体の表彰を実施した
・スポーツ推進委員及びスポーツ指導員事務 (参8)	[継続]・推進委員会議により、各種スポーツ教室の運営について協議・情報交換を行うと共に、スポーツ教室の開催時の実技指導を実施した
・体育協会補助事業 (参8)	[継続]・俱知安町体育協会が実施する事業に要する経費の助成を行った
・スポーツ少年団本部運営補助事業 (参9)	[継続]・スポーツ少年団本部に対する補助を行った
・スポーツ少年団大会交通費補助 (参9)	[継続]・スポーツ少年団が道内で開催される大会への参加に当たり借上げ自動車に係る費用の一部助成した

### 【原課における評価等】

<p>○事業の実績・成果 ・自己評価</p> <p style="text-align: center;"><b>B</b></p> <p>(達成率 80%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校開放事業については、少年団やスポーツ団体の利用が多い。近年は少年団の活動日数増や新規団体からの利用要望が多い。少しでも要望に応えるため、総合体育館を含めた利用プログラムを変更などで対応している。 競技スポーツやレクリエーションスポーツの普及・振興がとても図られている。</li> <li>・ スポーツ推進委員などの活動については、今年度もスポーツ教室やマラソン記録会などを企画した。今年で4回目となるマラソン記録会については、前年同様200名以上の参加人数があり、町民に定着させることができた。 また初めての試みとして、運動会前に陸上のプロコーチを外部講師として招き、小学5・6年生を対象に「走り方」の授業を行った。後日、参加児童全員からお礼の言葉が届くほど好評で、先生方からも持続的な開催を望む声が出ていた。</li> <li>・ 体育協会、スポーツ少年団等へは、例年の補助金の助成に加え、各大会等への人的支援なども行った。今年度は全日本女子小学生ソフトボール大</li> </ul>
---	--



	会に対するの支援を行った。
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育施設利用団体から活動日数の増や、活動日の変更などについて要望されているため、総合体育館を含めた利用プログラムの検討が必要である。</li> <li>・ 非常に好評であった学校授業のアスリート（プロ）講師派遣事業については、町の謝礼規定では派遣が難しいため、開催できる方法を模索・検討する。</li> </ul>

### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>B</b>

### ③ 町技（スキー）普及活動の充実

- 多くの町民が元気にスキーを楽しめるように、安全で利用しやすい旭ヶ丘スキー場の運営を行います。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・町技普及振興事業 (参10)	[継続]・町内小・中・高校生のスキー授業時及び町内小学生以下のリフト代の無料化などを実施した

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学生以下無料開放及び町民無料デーを実施した。 各学校のスキー授業や少年団活動、スキー教室も例年どおり活発に行われた。また、近年アルペン競技者の練習場所が少なくなっていることから、今シーズンは積極的に受け入れ、道外からも多くの選手が練習に訪れた。</li> <li>・ 今年度も各学校の授業にスポーツ推進委員やスポーツ指導員を派遣し授業のサポートなどを行った。</li> <li>・ 今シーズンは、全道中学校クロスカントリースキー大会が1月中旬に開催されたため、12月末には、下見を兼ねた合宿が行われるため、例年より早期に整備を行ったことで、12月中旬には大会コースをオープンすることができた。 札幌近郊では一番早くコースオープンすることができたため、選手だけではなく一般客も多く訪れ、12月からクロスカントリーコースが大変賑わった。</li> </ul>
<b>A</b> (達成率 95%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競技者の練習場所が少なくなっていることから、一般客に支障のない範囲で積極的に受け入れを行いたい。</li> <li>・ 各学校に派遣するスキー指導員の確保が課題である。</li> <li>・ ゲレンデ・クロカンコースの支障木伐採などを含めた定期的なコース整備を行う必要がある。</li> <li>・ 圧雪車オペレーターが変わるため、降雪前からの教育を行いたい。</li> </ul>

## 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
A

### ④ スポーツ施設の整備

- 各種スポーツ施設について、利便性の向上や安全面の確保のほか、障がい者の利用にも配慮した整備に努めます。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・総合体育館運営事業 (参11)	[継続]・総合体育館の維持管理、整備、改修を実施した
・旭ヶ丘スキー場管理運営事業 (参11)	[継続]・安全運営の為に機械整備の実施等を行った
・町営プール管理運営事業 (参12)	[継続]・維持管理、整備、改修等を実施した
・パークゴルフ場管理運営事業 (参12)	[継続]・維持管理、整備、改修等を実施した
・野球場管理運営事業 (参13)	[継続]・オープン、クローズ時準備・撤収や通常の維持管理及び大会前の整備を行った
・ソフトボール球場管理運営事業 (参13)	[継続]・オープン、クローズ時準備・撤収や通常の維持管理及び大会前の整備を行った

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各施設の営業に支障のないよう、運営・維持管理が行えた。</li> <li>・ 旭ヶ丘スキー場においては雪不足が心配されたが、夏季からの整備や新規圧雪車のおかげで、予定通りオープンができ、かつゲレンデコンディションも良い状態でシーズンを終えることができた。</li> <li>・ クロスカントリーコースの夏季整備と早期のコース整備により、例年より早くコースオープンすることができ、本町で開催された中体連も成功に終わることができた。また町内外の多くの方にも楽しんでもらうことができた。</li> <li>・ 総合体育館トレーニング室の要望が多かった、フリーウエイトをある程度充実させることができ、利用者から好評を得ることができた。</li> </ul>
A (達成率 95%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冬季施設については、持続的な夏季からの整備の実施。</li> <li>・ プールやスキー場など、老朽化している施設が多い為、安全に利用できるよう施設の修繕、機械等について更新を検討したい。特にプールについては、早急に今後の方針を決める必要がある。</li> <li>・ 利用者の要望・ニーズに合った備品の購入や更新が必要。</li> <li>・ 体育館の照明やスキー場のナイター照明などのLED化を早急に行う必要がある。</li> </ul>

## 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価

A

## 2 子どもが心身ともに健やかに育つまち

### 2-2 子どもの教育の充実

#### 【めざす姿】

子どもたちの「生きる力」の基本となる「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成し、「知・徳・体」のバランスのとれた人づくりをめざします。

#### 【これまでの現状と課題】

- 児童生徒数の動向を踏まえ、今後の教育のあり方や学校施設・設備等の整備について検討を進めて行く必要がある。
- 子どもが地域との関わりを深め、地域について学ぶとともに、世代間交流の推進や地域資源・教育力の活用が求められている。
- 子どもたちの食生活の乱れが指摘されている中、安全・安心な学校給食の提供を通じて、食に対する正しい知識を身に付ける食育に関する取組を進める必要がある。
- 子どもたちの豊かな学びを支えて行くためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を自覚し、連携・協力をしながら、地域社会全体で子どもたちの教育を支援する必要がある。
- 子どもが成長していく過程において、実際に見て触れる「体験活動」は、豊かな人間性、生きる力の基盤を育むための大きな役割が期待される。
- 社会の急速な変化や携帯型情報端末の普及に伴い、子どもたちの基本的な生活習慣が乱れてきている傾向にある。

#### 【具体的な施策の方向】

##### ① 学習指導の充実

- 「知・徳・体」を育み、創意工夫がある教育活動を推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れて行きます。
- 特別な支援を必要とする児童・生徒に適切な教育を行う体制を強化します。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・学習指導の充実 (参14) 《知》	[継続]・児童生徒の実態に応じた習熟度別学習やチーム・ティーチングによる指導を実施した
・教員定数の加配 (参14)	[継続]・指導方法の改善や障がいの状態等に応じた指導などのために、教員定数外にて人員配置された
・学力向上支援事業 (参15)	[拡大]⇒町費教員の配置 ・習熟度別学習やチーム・ティーチングを行うための人員を配置した
・教員の資質の向上 (参15)	[継続]・外部研修の参加や、各学校での自校研修の実施

		に対する支援を実施した
・ 学校図書 の 充実	(参16)	[継続] ⇒ 学校図書 を 購入 し、更新 を 図 った
・ 特別 支援 教育 の 充実	(参16)	[拡大] ⇒ 学習 支援 員 の 増 員、早期 支援 コーディネーター の 配置 ・ 要 支援 児童 生徒 に対する 学習 支援 員 を 増 員 し た ・ 早期 支援 コーディネーター を 配置 し た
・ 就学 指導 事務	(参17)	[継続] ・ 就学 児 に 知能 ・ 言語 検査 等 を 行 い、支援 が 必要 な 子 ども に対する 教育 相談、就学 指導 を 行 った
・ 言語 通級 指導	(参17)	[継続] ・ 言語 検査 により 支援 が 必要 な 子 ども に対し、保護 者 同意 の も と 通級 指導 を 行 った
・ 2 学期 制 の 教育 活動	(参18)	[継続] ・ 町立 小 ・ 中学校 全校 に 2 学期 制 を 導入
・ 特色 ある 教育 活動 《徳》	(参18)	[継続] ・ 俱小：生活 ・ 白樺 発表 会、北陽 小：あそび 塾 の ように、地域 の 人材 や 資源 を 活用 し て 教育 活動 を 実施 し、世代 間 の 交流 を 図 り 豊か な 心 を 育 む こ と が でき た
・ 読書 活動 の 充実	(参19)	[継続] ・ 各 学校 で 朝 読書 等 の 取 り 組 み を 行 った
・ いじめ 不登 校 対策	(参19)	[継続] ・ 各 学校 で 「いじめ アンケート」 を 実施 し、早期 かつ 効果 的 に 発見 す る よう 務 め た
・ 児童 生徒 の 健康 管理 《体》	(参20)	[継続] ・ 内科 検診、歯科 検診、心臓 検診、尿 検査 の 実施 と、希望 者 に対する フッ化物 洗口 を 実施 し た
・ スキー 学習 等 の 推進	(参20)	[継続] ・ 外部 指導 者 (スキー 連盟) 活用 ・ 追加 用具 購入 や スキー 授業 用 バス 借 り 上 げ を 行 った
・ 体育 大会 へ の 参加 奨励	(参21)	[継続] ・ 中体 連 等 各 大会 出 場 に対する 補助 を 行 った
・ 教職員 健康 診断	(参21)	[継続] ・ 教育 職員 健康 診断 の 実施 と、人間 ドック の 受診 負担 金 を 支出 し た
・ 就学 時 健康 診断 の 実施	(参22)	[継続] ・ 新 年度 就学 児童 に対する、内科、歯科、視力 検査、聴力 検査 を 実施 し た

### 【原課における評価等】

○ 事業 の 実績 ・ 成果 ・ 自己 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校 の 学級 編制 の 状況 から、町費 で 教員 を 任用 し、きめ 細か な 学習 指導 ・ 生徒 指導 を 実施 でき た。</li> <li>・ 学習 支援 員 を 増 員 し、個別 の 支援 を 要 す る 子 ども へ の 指導 体制 の 充実 を 図 った。</li> <li>・ 一部 劣化 が 見 ら れ る 学校 図書 の 更新 を 図 った。</li> <li>・ フッ化物 洗口 の 参加 率 が 40% 程度 に と ど ま っ て い る。</li> </ul>
<b>A</b> (達成 率 90%)	
○ 来 年度 へ の 課題 ・ 改善 点 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習 支援 については、普通 学級 に 在籍 し な が ら 支援 を 要 す る 子 ども の 実態 を 把握 し、支援 の 対応 を し て い く 必要 が ある。</li> <li>・ 重大 な いじめ 等 は 発生 し て い な い が、アンケート では 「いじめ ら れ た こ と が ある」とい う 回答 が な く な ら な い た め、「いじめ は 絶対 許 さ れ な い 行為 である」とい う 指導 を 継続 し て い く と と も に、ライン 等 を 使用 し た いじめ へ の 対策 に も 務 め る 必要 が ある。</li> <li>・ 計画的 に 図書 の 整備 を 行 い、全 小 中 学校 におい て 図書 の 更新 を 図 る。</li> <li>・ フッ化物 洗口 の 参加 率 の 向上 に 向け、事業 の 有効 性 等 を 周知 し て い く。</li> </ul>

**【教育関係者による評価】**

○教育関係者による評価
<b>A</b>

**② 教育施設の整備**

- 児童・生徒が、安全・安心な学校生活を送れるよう、学校施設の整備や教材の充実を図ります。
- 学校施設・設備の計画的な改修や修繕を実施します。
- 児童数の動向を踏まえ、小学校の適正規模・適正配置について検討を進めます。

**【平成30年度の具体的な取組の状況】**

事 業	活 動 内 容
・教材の整備 (参23)	[拡大]・教材、教具の購入を実施した
・学校施設・設備の維持補修 (参23)	[継続]・北陽小学校温水暖房ボイラーの更新及びその他施設修繕を行った
・学校施設・設備の維持管理 (参24)	[継続]・遊具等の保守点検業務を委託実施した
・教職員住宅の維持管理 (参24)	[継続]・住宅の修繕や空き住宅の管理を行った

**【原課における評価等】**

<p>○事業の実績・成果 ・自己評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;"><b>B</b></p> <p style="text-align: center;">(達成率 85%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校備品の整理、また各校の要求に応じ備品の購入を行った。</li> <li>・ 老朽化し機能が低下していた北陽小学校の温水暖房ボイラーや東小学校非常用放送設備の更新を行った。</li> <li>・ 児童生徒の安全・安心な学校生活のため、学校施設の維持管理・補修につとめた。</li> <li>・ 学校施設の老朽化状況を確認した。</li> <li>・ 教職員住宅については最低限の補修を行い、空き住宅については、維持管理に務めた。</li> </ul>
<p>○来年度への課題・改善点等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校設備については、国庫補助の利用検討を行うとともに、施設の状況確認及び順位の再検討のため長寿命化計画の策定に取り組む。</li> <li>・ 教職員住宅については老朽化が進んでおり、施設の状態を確認し、今後の在り方を検討する。</li> <li>・ 学校に必要な教材教具を国の施策等を踏まえながら整備をしていく。</li> </ul>

**【教育関係者による評価】**

○教育関係者による評価
<b>B</b>

### ③ 情報・コミュニケーション教育の充実

- 教育用パソコン、電子黒板などのICT（情報通信技術）環境の充実により、情報活用能力の育成に力を入れていきます。
- ALT（外国語指導助手）の活用により、国際理解教育・外国語教育を通して、新しい時代に対応できる人材の育成を図ります。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・教育用パソコン機器の整備（参25）	[拡大]⇒校内ネットワークの調整・整備を実施した ・デジタルカメラ等の一部更新ほか、情報機器等の管理 ・ウイルスセキュリティソフト及びサーバーの利用
・外国語指導助手招へい事業（参25）	[継続]・外国語指導助手の配置を行った
・小中高英語連携事業（参26）	[継続]・倶知安町小中高英語連携を実施した ・イングリッシュキャンプの実施
・小学校英語授業（参27）	[新規]・小学校英語授業を実施した

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、生徒用パソコンについては、リースにより各学校へ40台の整備を行っている。ウイルス対策は、前年に引き続き、ソフトの更新を行った。また、校務用パソコンのオフィスライセンスを購入し、校務用パソコンの更新に向け準備を進めた。</li> <li>・外国語指導助手の学校教育の中で、英語に触れ、語学に対する興味を向上させることができた。</li> <li>・町内小学校における外国語及び外国語活動において、英語専科教員とアシスタントが巡回し、オールイングリッシュによる英語授業を外部委託により実施した。</li> <li>・小中高英語連携事業に継続して取り組み、倶知安町における特色ある英語教育について協議・検討しながら実施することができた。</li> </ul>
<b>B</b> (達成率 85%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT教育の環境整備を進めるには、国が進めているネットワークの強化に取り組むなど検討すべき課題は多いため、学校現場とも協議し整理していく必要がある。</li> <li>・情報機器の充実を図るため、整備計画の策定を行う。</li> <li>・校務用パソコン及び教育用パソコンの更新、LANの無線化を行う。</li> <li>・英語教育の指導体制の拡充により、子ども達にとって授業効果が十分図られるよう実施し、学校・教育委員会・業者による協議、検討を行う。</li> </ul>

#### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>B</b>

#### ④ 安全・安心な学校給食の提供

- 学校給食において、地元農産物の利用率を高めることにより地産地消を進めます。
- 特色ある献立の検討や生産者との交流などにより、地元の産業や食文化に関する理解と食への関心を高め、食育の推進を図ります。
- 調理場における衛生管理を徹底するとともに、食物アレルギーに対応した学校給食を提供します。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・安全な学校給食づくり (参27)	[継続]・給食食材への地場産物・道産食材を使用した
・学校給食センター施設設備の維持管理 (参27)	[継続]・新施設・設備に伴う保守点検委託等を実施した
・学校給食費の徴収事務 (参28)	[継続]・電話による督促、臨戸徴収を実施した
・学校給食センター調理等業務委託 (参29)	[継続]⇒調理業務の民間委託を行った ・安心安全な学校給食の提供・衛生管理体制の整った洗浄業務の実施
・学校給食費の第3子無償化 (参29)	[新規]・町内の小中学校に3人以上の児童生徒が通っている第3子以降の児童生徒の給食費を免除した

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心で信頼のおける学校給食の提供を目指し、地場産物・道産、国内産の順序で食材を活用し、学校給食の充実に努めた。また、生フルーツの提供も継続して提供できた。</li> <li>・食物アレルギー対応については、保護者、学校関係者、教育委員会、調理委託業者と連携し、確実に実施した。</li> <li>・学校給食費の徴収事務については3世帯が未納であったが、99.92%の収納率となった。</li> <li>・安全安心な学校給食の提供、衛生管理の徹底等、民間事業者による調理委託は2年目を向かえ、大きな事故や配送遅延も無く経過している。</li> </ul>
<b>A</b> (達成率 90%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の満足度及び課題等を把握するため、児童、生徒に学校給食に関するアンケート調査について準備を進め、今後の学校給食や食育に反映したい。</li> <li>・学校給食費については収納率100%を達成できるよう取り組む。</li> </ul>

#### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>A</b>

### ⑤ 学校・家庭・地域の連携、協力

- 学校・家庭・地域が一体となった子どもを取り巻く教育支援体制を構築します。
- 学校教育と社会教育の連携を強化します。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・学校評価 (参30)	[継続]・実施している事業の評価・公表を行った
・学校評議員の委嘱 (参30)	[継続]・学校評議員の委嘱を行った
・登下校の安全対策 (参31)	[継続]・通学路安全推進会議を開催した
・校下家庭教育学級 (参31)	[継続]・校下家庭教育の講座を実施した
・子育て講座 (参32)	[継続]・子育て講座を実施した

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校に学校評議員を配置し、保護者や地域の意見を参考にしながら、学校経営に活かしている。</li> <li>・通学路合同点検を2回実施し、児童・生徒の安全な登下校に関し、各校や関係機関と共通認識を図れた。</li> <li>・各校において家庭・地域へアンケート調査を実施し、学校経営や生徒指導へ活かしている。</li> <li>・地域の方へボランティア講師（ミシン指導、スキー指導等）を依頼し、学校教育へ関わりを持っていただいた。</li> <li>・校下家庭教育については、町内各学校PTAが中心となって、家庭が本来果たすべき役割を見つめなおす機会となるよう講座を企画・開催したことで、PTAの親睦を図り、家庭・学校・地域の連携を深める活動にすることができ、効果的な取り組みが出来た。</li> <li>・子育て講座は、共働きの家庭増加により親子で過ごす時間の確保が難しくなっている現代で、親子が音に合わせてスキンシップをすることで、笑顔いっぱい時間を過ごしていただき、より深いコミュニケーションを取ってもらえるよう、『親子のためのリトミック』を実施した。</li> </ul>
<b>B</b> (達成率 80%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会の取り組みを保護者、地域へ広く発信するため、各学校と連携し検討する。</li> <li>・これからさらに家庭・学校・地域一体となった教育支援体制が重要になってくるので、校下家庭教育事業の趣旨をしっかりと周知・指導を図り、内容の濃い事業にする必要がある。</li> </ul>

#### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>B</b>



## ⑥ 体験活動の充実

- 青少年の健全育成を推進するため、自然・郷土・文化・スポーツなどのさまざまな体験活動を展開していきます。

### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・ 修学旅行・宿泊学習の実施（参33）	[継続]・修学旅行・宿泊学習を実施した
・ くっちゃんワンダーキッズ（参33）	[継続]・羊蹄山ぐるっと一周サイクリング等合計11回実施した
・ 倶知安町子ども特派員派遣事業（参34）	[継続]・事前ミーティングを含む特派員派遣事業の実施と事後研修を行った
・ 世代交流ふれあい教室（参34）	[継続]・俱小生活・白樺発表など、地域の様々な世代との相互交流を実施した

### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修学旅行・宿泊学習については、各学校で行き先・行程・内容について精選し、実施できている。</li> <li>・ ワンダーキッズは、町内の小学5年生を対象に、伝統・文化・芸術・スポーツなどを主とした体験型の校外学習講座を開催し、さまざまな体験型の学習をすることで児童の視野を広げることが出来た。また、ほかの学校の児童と共に活動することで友達関係が広がった。</li> <li>・ 子ども特派員事業は、町内の小学5年生を対象に、自ら調査研究のテーマを決めて取材活動を行い、倶知安町と他の自治体との違いについて比較検討を行うことで、児童の自主性・積極性が育まれた。また、親元を離れ、指導者や他の学校の児童と集団生活を送ることで社会性・規律ある生活態度を身につけることが出来た。また、英語を使って外国人観光者にアンケートを採ることで、国際的視野を広げることができた。</li> <li>・ 世代交流ふれあい教室は、北海道胆振東部地震の影響により実施できなかった学校があったものの、町内の各小学校が工夫をこらし企画・運営することで、異世代が交流し、相互に理解を深め、心のふれあいを持ち、また、学校週5日制の実施に伴う休日の拡大に対応して、地域における異年齢児童・生徒の活動を促進し、思いやりなどの心を育てることができた。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>B</b></p> <p>(達成率 85%)</p>	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修学旅行等におけるバス代等の高騰や児童数の減少により、保護者負担が増大していることから負担に関する検討が必要。</li> <li>・ ワンダーキッズは、少年団活動や学習塾、習い事などにより児童の参加者が少なくなりつつある。創意工夫し興味深いプログラムを考える等、対策を図る必要がある。</li> <li>・ 世代交流ふれあい教室事業は、開設要項に基づき原則として「休日を活用して」実施することとなっているが、休日以外の実施も見受けられるので、事業の趣旨の周知徹底と助言・指導を行っていく必要がある。</li> </ul>

**【教育関係者による評価】**

○教育関係者による評価
<b>B</b>

**⑦ 各種支援事業の推進**

○ 児童・生徒が、安心して学校生活を送れるよう、金銭的な支援の整備や充実を図ります。

**【平成30年度の具体的な取組の状況】**

事 業	活 動 内 容
・ 通学バスの運行 (参35)	[継続]・通学バス・スクールワゴンの運行を行った
・ 就学援助 (参35)	[継続]・対象家庭へ就学援助費を支給した
・ 私立幼稚園振興助成 (参36)	[休止]
・ 奨学金の支給 (参36)	[拡大]⇒給与人員制限をなくし、基準要件に該当するすべての高校・大学選考対象者に奨学金を給与した
・ 高校教育の振興 (参36)	[継続]・倶知安農業高等学校教育振興会へ補助した

**【原課における評価等】**

<p>○事業の実績・成果 ・自己評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学バス・スクールワゴンは、遠距離通学の児童生徒の負担を軽減するために運行しており、登下校の安全が確保された。</li> <li>・ 奨学金は、経済的な理由により就学が困難な生徒に対し支給しており、有能な人材の育成と就学費負担の軽減となっている。</li> <li>・ 倶知安農業高等学校教育振興会への補助は、産業の担い手・後継者の育成・確保につながっている。</li> <li>・ 就学援助について、経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者へ必要な援助を行えた。</li> </ul>
<p style="font-size: 2em;"><b>A</b></p> <p>(達成率 95%)</p>	
<p>○来年度への課題・改善点等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 奨学金について、厳しい社会情勢を踏まえ、状況に応じて基準を見直す必要がある。</li> <li>・ 通学バス・スクールワゴンの運行形態、ルート等について、全体的な見直しを検討する必要がある。</li> </ul>

**【教育関係者による評価】**

○教育関係者による評価
<b>A</b>

## 4 人と人とのつながりがあるまち

### 4-1 多文化共生のまちづくり推進

#### 【めざす姿】

多様な文化背景をもつ人々が、ともに自分らしく生きるまちをつくります。

#### 【これまでの現状と課題】

- 冬季を中心に国外からの観光客の入り込みが増え、オーストラリアのほか香港、シンガポールなどアジア圏域からも多くの観光客が訪れています。
- 海外からの転入などにより、日本語によるコミュニケーションがとれない児童生徒が増えています。

#### 【具体的な施策の方向】

##### ① コミュニケーション支援

- 生活に密着した情報を多言語で提供できる体制の整備を進めます。
- 外国人の児童生徒に対して、授業時の通訳と個別指導を行える支援体制を整えます。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・ことばでつながるまちづくり事業(町民向け英語研修) (参38)	[継続] ⇒町民向け英語研修講座を実施した
・通訳の配置(支援員) (参38)	[継続]・日本語を理解できない児童生徒へ通訳(外国人子女等教育支援員)を配置した

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価  <b>A</b> (達成率 90%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常的に使われる一般初級英語にフォーカスし、「聞く」「話す」に主眼をおいた会話を中心としたプログラムを行うことで、英語に対する「ことばの壁」を緩和することにより、町民の英会話能力の底上げを図ることを目的とした町民向けの英語研修事業を実施した。 (4コース・延べ80回実施)</li> <li>・ 事業実施後のアンケートの結果、各コースともに「大変有意義だった」「有意義だった」の回答が9割以上となっており、英語への理解が「大変深まった」「深まった」の回答も9割以上となっていることから、事業の実施については概ね効果的であった。</li> <li>・ 外国人子女等教育支援員については、俱小1名(6月～)、西小1名(8月～)、樺山分校1名(4月～)を配置した。</li> </ul>
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町民向け英語研修講座について受講希望者が多く、定員をオーバーする申し込みがあることから、事業委託先と協議をし、参加者の拡大を図ることも考える必要がある。</li> </ul>

#### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>A</b>

## 4-2 生涯学習社会の実現

### 【めざす姿】

誰もが生涯にわたって学ぶことにより、充実した人生を送ることができる環境づくりを進めます。

### 【これまでの現状と課題】

- 国際化、情報化の進展や科学の進歩といった社会情勢の急速な変化に伴い、私たちは新たに生まれる知識や技術に対応することが求められています。
- 少子高齢化といった社会構造の変化に対応するため、自ら学び、身に付ける生涯学習活動を通じて、家庭や地域がいいきと活気にあふれることが期待されています。
- それぞれのライフステージに応じた学習活動に参加し、相互交流を深めながら、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくり、そして、まちづくりへとつなげていくことが求められています。
- 地域の中で講師となり得る人材を見出し、生涯学習の活性化につなげていくことが必要となっています。
- 誰もが身近な場所で、気軽に読書に親しめる環境づくりが求められています。
- 高齢者が、自らの人生経験で培ってきた豊富な知識や技能を子どもや若い世代などへ伝えるためにも、世代を超えた交流の場づくりが求められています。

### 【具体的な施策の方向】

#### ① 生涯学習の推進

- 新たな知識・技術を学び、交流を図ることができる学習の場を提供します。
- 生涯学習活動を行う町民が集まり、発表と交流ができる場を創出します。
- 生涯学習を推進していくため、情報収集に努めるとともに、指導者の育成を進めます。

### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・ 俱知安町寿大学 (参39)	[継続]・定期的な講座やバス遠足、宿泊研修を実施した
・ 世代交流センター運営事業 (参39)	[継続]・貸し館、維持管理を行った

### 【原課における評価等】

<p>○事業の実績・成果 ・自己評価</p> <p style="text-align: center;"><b>B</b></p> <p>(達成率 85%)</p>	<p>【寿大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内の65歳以上の方を対象に、生涯学習の1コマとして心身ともに健康で明るく生きがいのある生活を送ることを目的として、各種講座の開催、バス遠足、宿泊研修、文集の発行を行った。</li> <li>・ 高齢化社会が進む中、生きがい作りの場や生涯学習が求められており、それらを実現する場として効果的であった。</li> <li>・ 大学という名で講座を開講することで、参加者の意識を高めることができ、受講者も増加している。</li> </ul> <p>【世代交流センター運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世代交流センター利用者が快適かつ安全な環境下で利用できるように、適切な維持管理を実施した。</li> <li>・ 安全性の確保と経費節減のため、昼間は絵本館職員が管理し、夜間利用</li> </ul>
---	--

	時は、その都度管理人を配置し施設管理を実施した。
○来年度への課題・改善点等	【世代交流センター運営事業】 ・ 築年数が40年以上経過しており建物の老朽化が進んでいることから、利用者の安全確保のために施設維持管理計画に則った適正な修繕等を実施するとともに、今後の施設の在り方について検討を行う必要がある。

### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>B</b>

## ② 公民館機能の充実

- 学習活動へのきっかけづくりとして、魅力ある講座の開催に努めます。
- 地域の人が集い、つながりを深め、最も身近な学習の場である公民館としての機能を整備・充実します。

### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・成人式はたちのつどい (参40)	[継続]・新成人への記念式典を実施した
・公民館・文化福祉センター運営事業 (参40)	[継続]・貸館業務、管理人を配置した施設管理を行った
・公民館・文化福祉センター施設整備管理事業 (参41)	[継続] 融雪ボイラー修繕等、施設設備の維持管理を実施した

### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	【はたちのつどい】 ・ 新成人に対し大人への仲間入りの祝福と、社会人としての自覚の醸成を図るため、記念式典を開催し、記念映像の披露や記念品の贈呈を行った。(1月13日) ・ 多数が出席できるよう、式典の開催日を成人の日の前の日曜に開催し、当日式典への参加が出来ない新成人にも記念品を渡せるよう案内状に整理番号を付番し記念品引換期間を設けた。 ・ 出席率は7割であった。(対象119名中87名参加) 【公民館・文化福祉センター運営・施設整備管理事業】 ・ 夜間・休日に管理人を配置し、会議室の貸館など利用者が快適に利用できるように配慮した。 ・ 融雪ボイラーの修繕、暖房ボイラー不着火対応修繕といった施設の維持管理を行った。
<b>B</b> (達成率 85%)	
○来年度への課題・改善点等	・ はたちのつどいについて、記念品の贈呈を行っているが、時代の流れもあり、ボールペンとエコバッグが適当かどうか検討の必要がある。 ・ 社会教育施設の老朽化が進んでいるため計画的な修繕が必要なため、現状の再確認が必要。

**【教育関係者による評価】**

○教育関係者による評価
<b>B</b>

**③ 読書活動の推進**

- 町民の読書活動を推進するため、利用しやすい環境づくりに努めます。

**【平成30年度の具体的な取組の状況】**

事業	活動内容
・ 絵本館管理運営事業 (参42)	[継続]・絵本の貸出しを含む維持管理業務を実施した
・ 図書室運営事業 (参42)	[継続]・図書の貸出しや新刊等の情報提供を行った

**【原課における評価等】**

<p>○事業の実績・成果 ・自己評価</p> <p style="text-align: center;"><b>B</b> (達成率 85%)</p>	<p><b>【絵本館管理運営事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書や絵本を通じて子育て世代の交流や、青少年が読書の習慣を身につけられるよう、図書の貸し出しや絵本館まつりを開催した。</li> <li>・ 玄関内側ドアの取替工事と床下不陸調整工事を行い、利用者にとって少しでも快適な施設になるよう努めた。</li> </ul> <p><b>【図書室運営事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話題性のある図書の購入や利用者からのリクエスト本の購入だけでなく、他館との相互貸借の利用など工夫して行った。</li> <li>・ その時々話題に沿った特集を組むなど利用者の拡大に努めた。</li> <li>・ 町ホームページの蔵書検索ページの活用と館内へのポスター掲示など情報発信に努めた。</li> </ul>
<p>○来年度への課題・改善点等</p>	<p><b>【絵本館管理運営事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 築年数が40年以上経過しており建物の老朽化が進んでいることから、利用者の安全確保のために維持管理の徹底を図る必要がある。また、同時に移転についての検討を進める必要がある。</li> </ul> <p><b>【図書室運営事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蔵書数の増加により施設が狭小になっている。</li> <li>・ 施設が3階のため利用者から移動等の要望が出ていることから、絵本館の移転に伴い図書室の移転についても検討を進めていく必要がある。</li> </ul>

**【教育関係者による評価】**

○教育関係者による評価
<b>B</b>

## 6 次の世代に引き継げるまち

### 6-2 美しく感性豊かな文化力があるまちの創出

#### 【めざす姿】

芸術、郷土の歴史や自然環境を育み、心豊かな生活のあるまちづくりに取り組みます。

#### 【これまでの現状と課題】

- 心の豊かさを求め、自然環境と共存することの大切さが広く認められる時代の到来により、多様な文化活動を展開できる基礎づくりが重要になってきました。
- 歴史は先人から受け継いだ貴重な遺産であり、自然環境はわが町の基幹産業や生活を支える共有財産です。
- 郷土の歴史や生活文化を調べ保存していくとともに、それらに触れる機会を増やし、地域文化を未来に継承する必要があります。
- 平成20年3月、俱知安町準都市計画に景観地区（ニセコひらふ地区周辺）を定め、リゾート地としての調和をとるために形態意匠（色彩・デザイン）の制限と建築制限を実施しています。
- 町全域に“風土を活かし、育てる景観”を作り上げていくことが必要です。

#### 【具体的な施策の方向】

#### ① 芸術文化の振興と活動支援

- 展示会、音楽祭、演劇、映画など、文化・芸術に触れる機会の充実を図るとともに、良質な文化イベントを開催します。
- 町民や団体との協働により、総合文化祭など文化・芸術活動の成果を発表する場を設け、交流できる機会の充実を図ります。
- 文化・芸術にかかわる個人・団体の活動を支援し、芸術文化活動の充実と促進に努めます。
- 公民館自主事業を充実し、文化鑑賞の機会の提供に努めます。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・ファミリーコンサート公演（参43）	[継続] ・ライブテクノサーカスを実施した
・公民館文化講座事業（参43）	[継続] ・各種講座を開設した
・美術館展示活動事業（参44）	[継続] ・小川原脩作品の常設展示を実施した ・企画展示の実施
・美術館普及活動事業（参44）	[継続] ・ワークショップ、土曜サロン、ミュージアム・コンサートの開催や学校との連携授業を実施した
・美術館絵画コンクール事業（参45）	[継続] ・第11回ふるさとを描こう絵画コンクールを実施した

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	・ファミリーコンサート公演は、文化協会自主企画事業と共催して、プロジェクションマッピングを駆使し、パフォーマンスとテクノサウンド
--------------------	--

<p style="text-align: center;"><b>A</b></p> <p style="text-align: center;">(達成率 90%)</p>	<p>を融合させた近代未来型エンタテインメント「白Aライブテクノサーカスin 倶知安」を開催した。600名を集客することができ、幅広い層の方々に来場していただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館文化講座事業は、前期講座として9講座、後期講座として6講座を開講。延べ185名が受講した。</li> </ul> <p>【美術館関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展覧会と連動したオープニング・セレモニー、アーティスト・トーク、ワークショップ、コンサートなどのイベントを実施。</li> <li>・ 美術館長・学芸員を講師とし、土曜サロンを開催（33回開催）</li> <li>・ ミュージアム・コンサートの開催。（6回）</li> <li>・ 倶知安中学校美術科連携授業の実施。</li> <li>・ 小学生美術館見学、教員研修の受け入れ。</li> <li>・ 絵画コンクールの実施。</li> <li>・ 所蔵品目録「小川原脩コレクション」電子版の閲覧用PCを設置。</li> </ul>
<p>○来年度への課題・改善点等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファミリーコンサートについては、より多くの町民に芸術鑑賞の場を提供するためにも北海道補助事業の対象団体から選択するなど工夫をして継続していく。</li> <li>・ 公民館文化講座は住民ニーズの把握が難しく、人気のある講座を残しつつ新規講座に向け講師を探すなど将来的にはサークルに繋がられるような講座を開講していく。また受講者からの継続開講希望の多いものについても開講していけるよう講師と調整していく。倶知安農業高校との連携事業である学校開放講座についても引き続きお願いして開催していく。</li> </ul> <p>【美術館関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 傷みの激しい作品の修復を継続して行う必要がある。</li> <li>・ 学校との連携事業として、授業のほか、教職員研修などの利用促進。</li> </ul>

**【教育関係者による評価】**

<p>○教育関係者による評価</p>
<p style="text-align: center;"><b>A</b></p>

**② 文化財の保護と有効活用**

- 町民の共有財産である文化財や歴史資料について調査研究を行うとともに、適切な管理や保護を講じ、さらに理解を深めるための学習などにも積極的に活用します。
- 文化協会、各団体と連携し、優れた芸術や知識に触れる機会を豊富に提供することによって、質の高い文化活動を行います。

**【平成30年度の具体的な取組の状況】**

事業	活動内容
<p>・ 風土館展示活動事業 (参 46)</p>	<p>[継続]・ 展示、標示の改良、未整理資料・ 収蔵品の整理</p>



	分類作業を実施した
・風土館普及・研究活動事業 (参 46)	[継続]・自然観察会「ふるさと探訪」を実施した ・学校授業（見学対応、出前授業）の支援など [新規]小中学生向け体験学習型イベント「寺子屋ミュージアム」を実施した
・文化財などの保護事業 (参 47)	[継続]・俱知安双書増補改訂版の発行、和太鼓の修繕などを行った

### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<p><b>【風土館展示活動事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展示の改良（展示位置、説明キャプションなど）を実施。</li> <li>・ 来館者に対する標示の改良を行った。</li> <li>・ 未整理資料・収蔵品の整理分類作業に着手した。</li> </ul> <p><b>【風土館普及・研究活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ふるさと探訪」を開催。（4回）</li> <li>・ 「寺子屋ミュージアム」を開催。（4回）</li> <li>・ 各小中学校の総合学習、地域学習などの教育支援の実施。</li> <li>・ 羊蹄山のコマクサ除去活動支援。</li> <li>・ 北大日本史学研究室と連携し俱知安町史編纂資料の調査、目録を作成。</li> </ul> <p><b>【文化財の保護事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町指定有形文化財「大佛寺本堂の天井画」、「羊蹄太鼓」の保存、継承並びに指導者育成等に対する必要な助成と支援（管理謝礼、和太鼓の修理）を行った。</li> <li>・ 「大佛寺本堂の天井画」の写真撮影に着手。</li> </ul>
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展示、標示改良の継続実施。</li> <li>・ 学校教育や地域との連携充実による風土館の利用促進。（連携授業や講座など）</li> <li>・ 収蔵資料のデータ化、デジタル化に向けた作業の継続実施。</li> </ul>

**A**

（達成率 90%）

### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>A</b>

### ③ 文化施設等の設備の充実と利用促進

- 施設の展示活動、整備や修繕を計画的に行うとともに、各文化施設相互のネットワーク化を図り、利用者が満足かつ安心して利用できるよう施設の充実に努めます。

#### 【平成30年度の具体的な取組の状況】

事業	活動内容
・美術館維持管理事業 (参 48)	[継続]⇒計画的な修繕を実施した
・風土館維持管理事業 (参 48)	[継続]⇒計画的な修繕を実施した

#### 【原課における評価等】

○事業の実績・成果 ・自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理(敷地、建物、附帯設備)、運営、整備改修を実施。</li> <li>・美術館空調設備の修繕を実施。</li> <li>・風土館2階ホール天井照明の修繕を実施。</li> </ul>
<b>B</b> (達成率 80%)	
○来年度への課題・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風土館屋根からの雨漏りが拡大しており早期の修繕工事が必要。</li> <li>・経年劣化に伴う美術館屋根防水工事の実施。</li> </ul>

#### 【教育関係者による評価】

○教育関係者による評価
<b>B</b>

## 第4 有識者の意見

教育委員会では、事務の点検・評価を実施するにあたり、教育に関して学識経験を有する方々から意見を聴くため、教育関係諸団体等の代表者と教育懇談会を開催した。

懇談会でいただいたご質問やご意見は、次頁にて記載している。

なお、「教育関係者による評価」については、「担当課における自己評価」と同様となっている。

- 1 開催日時 令和元年8月26日(月) 午後2時00分から午後4時37分
  - 2 開催場所 倶知安町役場 3階会議室
  - 3 出席者 教育関係団体：倶知安町教育研究会 欠 席  
 倶知安町町内会連合会 西 田 信 氏  
 倶知安町PTA連合会 門 田 淳 氏  
 倶知安町文化協会 久佐賀 輝 夫 氏  
 倶知安町体育協会 千 坂 昭 一 氏  
 倶知安町青少年育成会 平 野 雄 二 氏  
 倶知安町まちづくり協働会議 欠 席  
 学校評議員代表 青 木 裕美子 氏
- 教育委員会：倶知安町教育長 村 井 満  
 倶知安町教育委員 長 谷 一  
 倶知安町教育委員 本 間 珠 美  
 倶知安町教育委員 赤 塚 洋 昭  
 倶知安町教育委員 樋 口 朋 子  
 学校教育課長 上 木 直 道  
 社会教育課長 辻 村 康 広  
 学校教育課主幹 岡 田 寿 江  
 学校給食センター所長 笠 原 久美子  
 総合体育館長 藤 井 政 利  
 学校教育課総務係長 加 藤 公 啓  
 学校教育課学校教育係長 新 保 好 人  
 学校給食センター業務係長 西 口 久 也  
 美術館業務管理係長 紺 谷 貴 之  
 総合体育館スポーツ振興係長 安 藤 敏 彌  
 公民館文化振興係長 山 本 真 悟  
 社会教育課社会教育係 品 田 たまみ

## 【主な意見等】

### 全体を通しての意見

- スポーツ少年団の大会参加交通費が全道大会までとなっているので、全国大会に出場した場合も対象となるよう検討してほしい。
- フッ化物洗口の実施率が低下しているが、虫歯予防の観点から非常に重要。事業の有効性の周知を工夫してほしい。
- 倶知安町でこの道一筋で生涯頑張ってきた方がいる。管内のある町では冊子を作り、教材として子どもたちに伝えている。倶知安町でも町民や子どもたちに伝えられるよう取り組んでほしい。

### 第3 教育委員会の権限に属する事務の執行状況

#### 1 一人ひとりを大切にすまち

##### 1-3 健康づくり、生涯スポーツが活発な町にする

###### ①食育の推進

- 地場産品の活用について、引き続き取り組んでほしい。
- アンケート調査を行い、意見を聞くことはとても重要なことなので、ぜひ取り組んでほしい。

###### ②生涯スポーツの普及

- 生涯スポーツの普及により、今後も全道、全国に出場する子どもたちが増えていくので、補助の見直しを今後検討してほしい。
- アスリート講師派遣事業について、好評であったが、謝礼と実際の派遣額に差があることから、次年度開催が難しいとなっている。せっかく始めた試みなので、町と検討を図り、引き続き実施してほしい。

###### ④スポーツ施設の整備

- 施設の老朽化は承知しており、その中で修繕しながら施設を営業しているという努力は認めるが、施設の改善等も今後検討してほしい。

#### 2 子どもが心身ともに健やかに育つまち

##### 2-2 子どもの教育の充実

###### ①学習指導の充実

- 教員加配について高く評価できる。併せて学習支援員も増やし、子ども一人一人に対する教育が行われているので、今後も引き続き配慮してほしい。

- いじめ問題は非常に大事。いじめをなくすのは難しい。特にLINE等を使用したいいじめ対策は今後の課題。しっかり指導していく必要があり、学校だけでなく家庭も含め、取り組んでほしい。

## ②教育施設の整備

- 教職員住宅は老朽化が進み、空き住宅も増えている。住居は、教員が意欲をもって学校へ出向くための基盤なので、もう少し環境を整えてあげてほしい。

## ③情報・コミュニケーション教育の充実

- 俱知安町では小中学校の英語連携が進められており、他の管内の市町村からも注目されている。ALT以外に2名の英語専科教員が配置されており、とても評価できる。
- 今年度から2グループにしたということで、専科教員の負担を減らしており、来年からの新しい学習指導要領となっても大丈夫だと思う。

## ④安全・安心な学校給食の提供

- 現時点において、給食費の未納がなくなった点はすばらしいと思う。

## ⑤学校・家庭・地域の連携、協力

- 学校・家庭・地域の連携はとても重要。学校はとても忙しいため、子どもたちの教育にはPTAを含め、地域全体で育てていく必要がある。
- コミュニティスクールは法律で努力義務となっているが、全国的にまだ15%程度しか始まっていない。実際に動かす母体が必要である。今後その母体として地域学校協働本部を設けていこうという動きがある。その実働部隊と学校が両輪で進んでいかなければならないと思う。
- 学校と地域がそれぞれ連携していけるような体制づくりが必要。それをコーディネートする役割が教育委員会の社会教育ではないかと思っている。今後検討してほしいと思う。

## 4 人と人のつながりがあるまち

### 4-1 多文化共生のまちづくり

#### ①コミュニケーション支援

- 英語の研修講座は非常に人気があり、俱知安町の地域性が感じられる。効果も見られていると思う。

### 4-2 生涯学習社会の実現

#### ②公民館機能の充実

- 公民館の正面階段の幅が広い。高齢者の利用が多いので、真ん中に手すりなどつけていただけるとありがたい。

- 3階までの階段も滑らないようにしてほしい。
- 図書室の職員が工夫して階段などに資料等を掲示しているが、あまり報われていないように思える。もっとたくさんの方に利用してもらえるようにしてほしい。

## 6 次の世代に引き継げるまち

### 6-2 美しく感性豊かな文化力があるまちの創出

#### ①芸術文化の振興と活動支援

- 一生懸命行っていると思う。

#### ③文化施設等の設備の充実と利用促進

- 倶知安町は文化施設がたくさんあるのに、有効活用されているかが疑問。学校での利用の外、意図的にでも良いので、町民の方々にも、もっと見てもらえるようにする体制が必要ではないか。

大佛寺の天井画などすばらしいが、見たことがない人が多いと思うので、子どもたちにしっかり見てもらいたい。

特に町外から転勤してくる方が多いので、そのような方々がある時期に見学できるような機会を町と検討してほしい。

# 資 料

1	俱知安町教育委員会会議開催状況	32
2	俱知安町教育委員会が所管する補助金一覧	35
3	社会教育施設 施設利用状況	36
4	俱知安町教育委員会・事務局組織図	37
5	俱知安町立学校一覧	38

## 平成30年度俱知安町教育委員会会議開催状況

(提出議案)

年・回	開催日	議 案 件 名	摘 要
30- 5	30. 4. 23	議案第1号 俱知安町奨学生選考委員会委員の任命について	11
		議案第2号 俱知安町社会教育委員の任命について	11
		議案第3号 美術館等運営協議会委員の任命について	11
		議案第4号 俱知安町スポーツ指導員の任命について	11
		議案第5号 俱知安町学校管理規則の一部改正について	9
30- 6	30. 5. 31	議案第1号 定例行政報告について	2条
		議案第2号 平成30年度教育費補正予算(案)について	10
		議案第3号 財産の取得について	10
		議案第4号 俱知安町スポーツ推進審議会委員の任命について	11
		議案第5号 俱知安町学校給食運営委員会委員の任命について	11
		議案第6号 学校職員の処分内申について	4
30- 7	30. 7. 12	議案第1号 平成30年度俱知安町奨学生の選考諮問について	2条
30- 8	30. 7. 24	議案第1号 教育行政報告について	2条
		議案第2号 平成30年度教育費補正予算(案)について	10
		議案第3号 平成30年度俱知安町奨学生の決定について	2条
		議案第4号 平成30年度全国学力・学習状況調査について	2条
30- 9	30. 8. 20	議案第1号 平成31年度使用教科用図書及び小・中学校特別支援学級教科用図書(一般図書)の採択について	13
		議案第2号 平成29年度俱知安町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	15
30-10	30. 8. 27	議案第1号 定例行政報告について	2条
		議案第2号 平成30年度教育費補正予算(案)について	10
		議案第3号 平成29年度俱知安町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	15
30-11	30. 9. 27	教育委員の議席の指定	—
		議案第1号 俱知安町スポーツ表彰の諮問について	16
30-12	30. 10. 18	議案第1号 平成30年度俱知安町スポーツ表彰被表彰者の決定について	16
30-13	30. 11. 5	現地調査(学校訪問)	—
30-14	30. 11. 14	現地調査(学校訪問)	—
30-15	30. 11. 26	議案第1号 定例行政報告について	2条
		議案第2号 平成30年度教育費補正予算(案)について	10
30-16	30. 12. 19	議案第1号 平成31年度教育費予算(案)重点事項について	10
		議案第2号 俱知安町教育委員会の所管する町立学校に勤務する臨時教職員の任用等に関する規則の一部を改正する規則について	9
		議案第3号 俱知安町スポーツ指導員の任命について	11



年・回	開催日	議 案 件 名	摘 要
31- 1	31. 1. 24	議案第 1 号 倶知安町文化財保護調査委員の任命について	11
31- 2	31. 2. 14	議案第 1 号 平成 3 1 年度学校給食費の諮問について	2 条
31- 3	31. 2. 25	議案第 1 号 定例教育行政報告について 議案第 2 号 平成 3 0 年度教育費補正予算案について 議案第 3 号 平成 3 1 年度学校給食費の決定について	2 条 10 2 条
31- 4	31. 2. 27	議案第 1 号 平成 3 1 年度教育行政執行方針（案）について 議案第 2 号 平成 3 1 年度教育費予算（案）について	1 10
31- 5	31. 3. 8	議案第 1 号 平成 3 1 年度教職員人事（管理職・一般教職員）について 議案第 2 号 倶知安町教育委員会教育長の辞職の同意について	4 10 条
31- 6	31. 3. 25	議案第 1 号 学校評議員の委嘱について 議案第 2 号 倶知安町社会教育指導員の任命について（社会教育） 議案第 3 号 倶知安町社会教育指導員の任命について（総合体育館） 議案第 4 号 倶知安町教育委員会職員人事について	2 条 11 11 5

### （報告議案）

年・回	開催日	報 告 件 名	摘 要
30- 5	30. 4. 23	一般行政報告 報告第 1 号 平成 3 0 年度要保護及び準要保護児童・生徒の認定状況について	1 条 2 1 条 2
30- 6	30. 5. 31	一般行政報告 報告第 1 号 平成 3 0 年度要保護及び準要保護児童・生徒の認定状況について	1 条 2 1 条 2
30- 8	30. 7. 24	一般行政報告 報告第 1 号 平成 3 0 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について	1 条 2 1 条 2
30- 9	30. 8. 20	一般行政報告	1 条 2
30-10	30. 8. 27	一般行政報告 報告第 1 号 平成 3 0 年度全国学力・学習状況調査の結果について	1 条 2 1 条 2
30-11	30. 9. 27	一般行政報告 報告第 1 号 平成 3 0 年度教育費補正予算（追加）について	1 条 2 3 条 2
30-12	30. 10. 18	一般行政報告 報告第 1 号 平成 3 0 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について	1 条 2 1 条 2
30-15	30. 11. 26	一般行政報告	1 条 2
30-16	30. 12. 19	一般行政報告	1 条 2
31- 1	31. 1. 24	報告第 1 号 平成 3 0 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について	1 条 2
31- 3	31. 2. 25	一般行政報告	1 条 2
31- 4	31. 2. 27	報告第 1 号 平成 3 1 年度要保護及び準要保護児童・生徒の認定状況について（入学前支給分）	1 条 2

年・回	開催日	報 告 件 名	摘 要
31- 6	31. 3. 25	一般行政報告	1条2

(協議議案)

年・回	開催日	協 議 件 名	摘 要
30- 5	30. 4. 23	協議第1号 倶知安町立小学校の適正配置について	
30- 6	30. 5. 31	協議第1号 倶知安町子ども読書活動推進計画の策定について	1
30- 8	30. 7. 24	協議第1号 倶知安町立学校における働き方改革行動計画の策定について 協議第2号 倶知安町立小学校適正配置について	1
30-10	30. 8. 27	協議第1号 倶知安町立小学校適正配置について	
30-11	30. 9. 27	協議第1号 倶知安町立小学校適正配置について	
30-12	30. 10. 18	協議第1号 倶知安町立小学校適正配置について	
30-15	30. 11. 26	協議第1号 倶知安町立小学校適正配置について	
30-16	30. 12. 19	協議第1号 倶知安町立小学校適正配置について	
31- 1	31. 1. 24	協議第1号 倶知安町立小学校適正配置について	
31- 6	31. 3. 25	協議第1号 倶知安町子ども読書活動推進計画の策定について	1

## 俱知安町教育委員会が所管する補助金一覧

補助事業名	補助金額 (円)			備考
	29年度 (実績額)	30年度 (実績額)	31年度 (予算額)	
中文連大会出場補助金	0	0	30,000	参加奨励
幼稚園就園奨励費補助金	0	0	0	就学援助
私立幼稚園振興補助金	0	0	0	運営補助
全道・全国小中学校体育競技大会出場費	4,130,757	3,445,415	3,000,000	参加奨励
俱知安町教育研究会補助金	430,000	430,000	430,000	研修奨励
俱知安町奨学金	2,256,000	3,012,000	3,264,000	就学援助
俱知安農業高等学校教育振興事業補助金	1,227,000	1,227,000	1,227,000	事業補助
全道へき地複式教育研究大会後志プレ大会補助金	30,000	30,000	30,000	運営補助
後志特別支援学級児童生徒の集い事業補助金	0	150,000	0	運営補助
俱知安町文化協会補助金	1,400,000	1,400,000	1,450,000	運営補助
俱知安町女性の会補助金	250,000	150,000	150,000	運営補助
俱知安町PTA連合会補助金	282,000	282,000	282,000	運営補助
俱知安町体育協会補助金	6,624,000	7,936,000	6,614,000	運営補助
スポーツ少年団本部事業補助金	848,000	862,000	968,000	事業補助
町民スポーツフェスティバル事業補助金	900,000	900,000	900,000	事業補助
スポーツ少年団各種大会参加交通費補助金	333,596	354,000	500,000	参加奨励
F I S 公認ニセコグランヒラフカップ大会補助金	0	700,000	700,000	運営補助
俱知安町青年団体協議会補助金	60,000	60,000	60,000	運営補助
子ども特派員派遣事業助成金	204,640	387,600	451,200	運営補助
俱知安町ラジオ体操連盟補助金	70,000	70,000	70,000	運営補助
俱知安町青少年育成会補助金	140,000	140,000	140,000	運営補助
スキー国際大会等参加助成金	300,000	0	600,000	参加奨励
全日本女子ソフトボール合宿助成金	2,500,000	0	0	運営補助

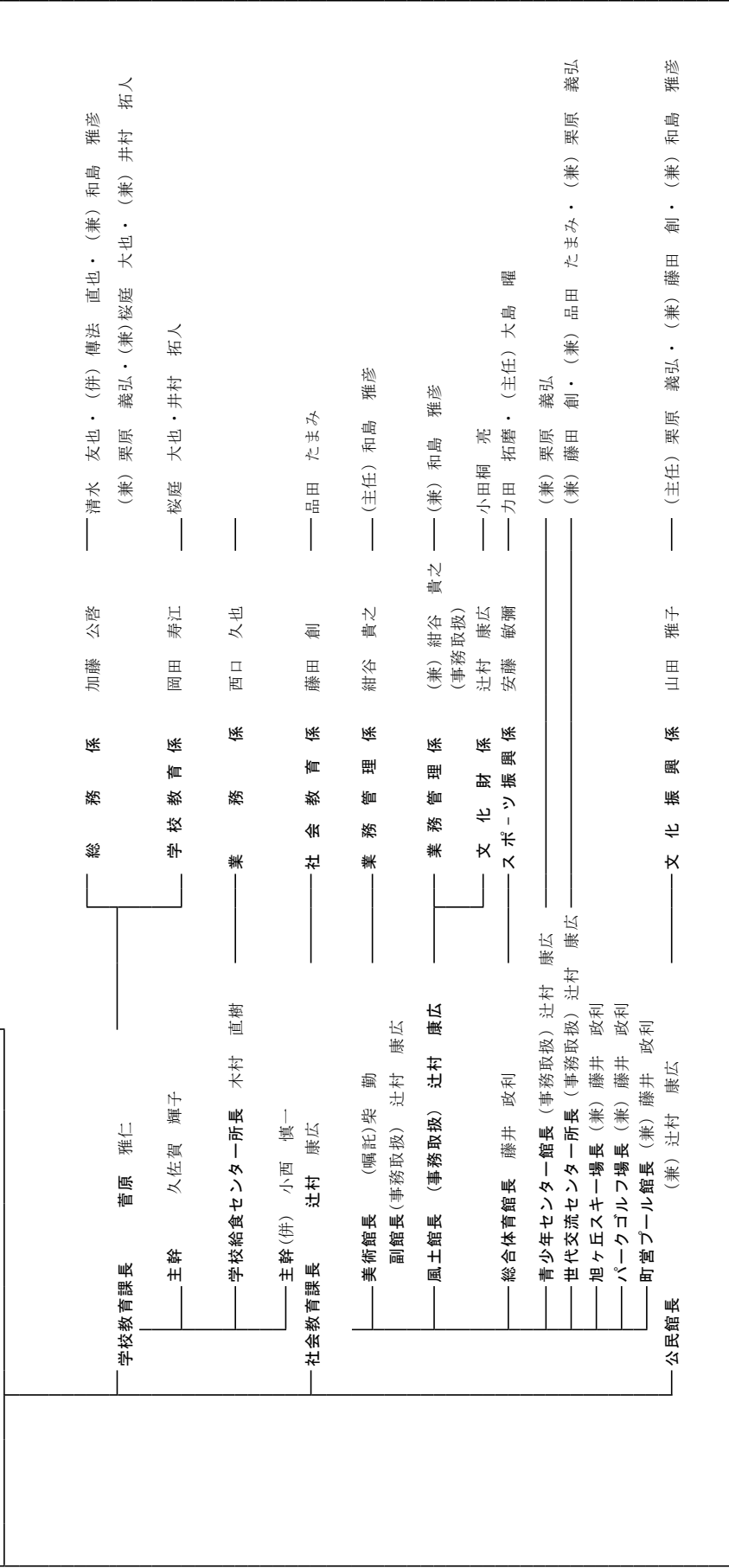
## 社会施設 施設利用状況

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
公 民 館	39,025	名	36,777	名	36,951	名
世代交流センター	12,843	名	11,206	名	9,724	名
絵 本 館	18,189	名	17,550	名	16,285	名
美 術 館	5,278	名	5,240	名	4,988	名
風 土 館	5,770	名	5,261	名	5,249	名
総 合 体 育 館	68,294	名	70,288	名	67,649	名
学校夜間開放	11,666	名	12,860	名	13,281	名
野 球 場	48	団体	75	団体	50	団体
庭 球 場	7	団体	9	団体	1	団体
ソフトボール場	54	団体	54	団体	46	団体
多 目 的 広 場	20	団体	16	団体	18	団体
パークゴルフ場	14,796	名	13,611	名	13,408	名
町 営 プ ー ル	10,823	名	10,133	名	9,683	名
旭ヶ丘スキー場	102,465	名	96,153	名	106,274	名

俱知安町教育委員会 (H30.4.1現在)

教育委員長	洋子	H27.4.1～
委員 (教育長職務代理)	谷長	H28.10.1～H32.9.30
委員	本間珠美	H29.11.27～H33.11.26
委員	赤塚洋昭	H26.10.1～H30.9.30
委員	樋口朋子	H27.10.1～H31.9.30

俱知安町教育委員会事務局職員配置図 (H30.4.1現在)



俱知安町立学校一覽										30.5.1											
学校名	所在地別	学級数			児童・生徒数							教職員数					町職員数				
		普通	特別	通級	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別	計	校長 教員	養護	栄養	事務	計	事務補	公務補	支援員	
俱知安小学校		校長	梶野 祐樹	12	3	1	45	43	44	41	42	42	7	264	24	1	1	2	—	1	2
		教頭	西谷 暢幸	7	2	—	37	23	32	21	32	32	6	172	14	1	—	1	—	1	3
北陽小学校		校長	島 知章	6	2	—	29	21	33	25	30	19	3	160	11	1	—	1	—	1	3
		教頭	金崎 徳子	6	2	—	29	21	33	25	30	19	3	160	11	1	—	1	—	1	3
東小学校	特地	校長	鈴木 喜代志	6	3	—	28	30	39	29	38	26	5	195	14	1	—	1	—	1	2
		教頭	大和 則幸	6	3	—	28	30	39	29	38	26	5	195	14	1	—	1	—	1	2
西小学校		校長	渋谷 順一	3	2	—	3	5	2	1	1	7	2	21	7	1	—	1	—	—	—
		教頭	鹿毛 貴之	3	2	—	3	5	2	1	1	7	2	21	7	1	—	1	—	—	—
西小学校 樺山分校	1級	校長	渋谷 順一	34	12	1	142	122	150	117	132	126	23	812	70	5	1	6	0	4	10
		教頭	赤沼 隆一	34	12	1	142	122	150	117	132	126	23	812	70	5	1	6	0	4	10
小学校計				34	12	1	142	122	150	117	132	126	23	812	70	5	1	6	0	4	10
俱知安中学校		校長	村井 満	12	3	—	122	108	113				7	350	28	1	—	1	1	1	2
		教頭	駒場 秀剛	12	3	—	122	108	113				7	350	28	1	—	1	1	1	2
中学校計				12	3	—	122	108	113			7	350	28	1	—	1	1	1	2	
小・中学校計				46	15	1							1162	98	6	1	7	1	5	12	